



特別増資 500250 生協子ども基金 500252 にて毎週受け付けています、ご協力の程宜しくお願い致します。

COOP JOSO NEWS LETTER 2018 8-1

2018. 7. 16

COOP JOSO

News Letter

常総生活協同組合

発行 / 生協広報G



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

【速報】西日本豪雨の影響について！

7/5～7日にかけて活発化した前線の影響で、近畿や四国を中心に記録的な大雨が続き、7/12時点の情報で死者200人、避難者7,000人を超える多大な被害が出ています。被害、被災にあわれた方々へ心よりお見舞い申し上げます。

常総生協では生産者の安否、状況確認を行っています。幸い生産者の無事は確認できましたが、産地被害の情報も入ってきています。次回8月2回号にて情報の掲載をしていき、産地応援企画を提案していきます。※ホームページでも情報を掲載しています。

常総生協では自然災害などの異常事態に備える意味で、「JOSO たすけあい基金」NO.473（1口500円）を毎週注文番号で基金を募っています。ご協力の程、よろしくお願い致します。



8月の供給スケジュールのお知らせ！夏の変則供給は8月3回です。

	日	月	火	水	木	金	土
7/4回供給	22	23	24	25	26	27	28
配布	休み	8月2回・8月3回カタログ配布					休み
注文提出		(8月1回注文書提出)					
8/1回供給	29	30	31	8月1日	2	3	4
配布	休み	8月4回配布					休み
注文提出		(8月2回・8月3回注文書2週分提出)					
8/2回供給	5	6	7	8	9	10	11
配布	休み	8/5回配布					夏季休暇
注文書提出		(8月4回注文書提出)					
延長8月4回収		延長注文書切→					
8/3回特別供給	12	13	14	15	16	17	18
	夏季休暇				変則供給		
延長8月4回収				延長注文書切→	8/4回木	8/4回金	
8/4回供給	19	20	21	22	23	24	25
配布	休み	9月1回注文書配布					休み
注文書提出		8月5回注文書提出					

(注意事項)

- ・ 8月4回は注文延長期間を設けました。延長期間はTEL・fax・WEBのみの締切になります。注文用紙の提出期限は8月2回供給時になりますので、ご注意ください。
- ・ 8月3回変則供給時は事前注文者のみ供給に行きます。担当、時間も変則になりますので、「前日OK」の受注は受けられません。ご了承ください。
- ・ 各コースのスケジュールの詳細は今週配布の供給部ニュースにてご確認ください。

2018 年 7 月の予定

●生協基幹運営／地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
【定期開催の催し】 ・ 7月ゴンタの丘「常総っこ応援団」は毎週木曜日に開放しています。7/26（木）試食会予定。 ・ 毎月第1土曜日に青空マルシェを開催しています。 7/23（月）サマーキャンプ参加者説明会 7/25（水）定例理事会 7/27（金）ゆるカフェin 守谷地区 7/31（火）ゆるカフェin 牛久地区	7/27（金）E base 生産者説明会（生協ネットワーク21） 7/28（土）川崎検診（関東子ども健康調査基金） 7/29（日）横須賀検診（関東子ども健康調査基金）

7/5 (土) リアス工場見学 報告 part1

「日本の伝統を広め

日本の伝統食を守り

きずな 日本の絆を大切にする」

(株) リアスの信念を組合員が見て、聞いて、学んできました!!



○総勢 21 名の参加となりました!(^^)!

7/5 (土) 日本の食文化である海藻を広め、三陸のわかめで復興支援に尽力をそそぎ、三陸産をメインに全国各地のわかめ・海藻を専門に扱う「(株)リアス」へ工場見学に行ってきました。(株)リアスは、船橋市と鎌ヶ谷市の境に本社と工場を構え、常総生協から車で 1 時間と意外と近いところにあります。組合員から「工場見学したい」という希望があり、お願いしたところ、快く迎えて下さいました。組合員 13 組 14 名の応募があり、役員、研修も兼ねた職員を含めて総勢 21 名の参加となりました。出迎えていただいたのが、(株)リアス社長の次男にあたる坂詰マネージャー。常総生協のイベント等に積極的にご協力をいただいています。

○昆布ロード、生産者の現状を学びました!!

工場に着き、2 つのグループに分かれ工場内を見学。まずは、わかめ・昆布の製造工場へ。製

造工場では、わかめの袋詰め作業中。1 組 4 人に分かれ、まずは不純物、エビやカニなどを取り除きます。そのあと、計量→袋詰めと手慣れた作業で、あっという間に目の前のわかめがなくなっていきます。機械で袋を閉じ、重さを計測して出荷になります。次に惣菜工場へ。地域のサークルやイベントから注文依頼を受け、わかめや昆布をふんだんに使ったお弁当などを作っていました。また、工場に併設した店舗「たまも」でも販売しており、お昼近くになると近隣の方々が買いに来るほど大人気です。作業をしている人の中をよ〜く見ると社長の姿が。最後に、常総生協では扱っていないパン工房へ。ミネラルを多く含む海藻をふんだんに取り入れたパンで、もちりとした食感。組合員から「カタログに載せて」とその場で要望がありましたが、残念ながらお届けができません。なぜなら、お一人の方で作っているの、1 日 40 個ほどしか作れないのです。興味がある方は一部、イ

インターネットでも買えます。。

工場を見学した後は、2Fの事務所で東日本大震災復興への取り組みや商品説明についてお話しをしてくださいました。(株)リアスは昭和42年(1967年)に創業。創業52年目、常総生協より古い歴史があります。海藻のプロとして現場に赴き、生産者と顔の見える取組み、絆を大切にする中で、国産一級品・本物を追及し続けながら確かな目で原料の確保、仕入を行っています。

古くから北海道で取れたこんぶは、北前船(帆船)で日本海を通り、海上を伝って富



山・敦賀・大阪・京都・東京へ、その地域に合わせた昆布を卸していました。京都ではだし汁が濁らない→利尻昆布。関東では万能に使える→日高昆布。こんぶの消費が多い富山では、濃厚なダシが出る→羅臼昆布やこんぶを削って作るおぼろ昆布→がごめ昆布が好まれています。おぼろ昆布は、こんぶを薄く削る職人技。しかし、年々職人が減っていき、高齢化も進み後継者確保が課題になっています。この水産の後継者問題も(株)リアスは産地からの生産者を招いての交流会や生産者の情報をお伝えし、後継者問題に取り組んでいます。

○東日本大震災で被災した生産者と共に!!

もう一つ取り組んでいるのが、東日本大震災復興への取り組みです。震災後、十七件の取引先に義捐金を携え廻りました。生産者の命は無事でしたが、養殖場や工場は流されていました。しかし、生産者は復興に前向きでした。生産者が復興して、商品を出せるようになって、商品が出せる流通がなければ……。 (株)リアス坂詰専務(坂詰マネージャーの実兄※上の画像で一番左の黄緑のTシャツの方)は、キャンピングカーで寝泊まりし、全国のスーパーを廻り(帰ってくるのは数か月に1度くらい)、三陸のわかめの店頭販売で美味しさを広め、三陸復興

興のために力を注いでいます。



被災した生産者の流通確保のため、全国のスーパーを廻っている坂詰専務(一番左の黄緑のTシャツの方)

○リアスの商品で心もお腹も満足!!

(株)リアスを知っていただくにはやはり味わうのが一番。9品のお弁当プラス3品、計12品の海藻料理のフルコースを出していただきました。

メニューは

- ①すき昆布入りエビとアボカドのサラダ
- ②生こんぶの煮物
- ③わかめナムル
- ④ねばねばミックス
- ⑤昆布茶のだし巻卵
- ⑥あかもく入りじゃこ天の昆布茶あんかけ
- ⑦わかめごはん
- ⑧石巻十三浜産わかめたっぷり焼餃子
- ⑨塩昆布パスタ
- ⑩ひじきのそぼろ煮
- ⑪海藻たっぷり根菜入りみそ汁
- ⑫ねばりこんぶ茶

一品一品丁寧に素材とレシピを教えてもらいながらの試食。この中で組合員のお気に入りには「塩昆布パスタ」シンプルながら塩昆布の味が利いていておいしかったです。さすがに12品もあるとお腹はいっぱい! 8月は(株)リアス応援企画として、今回参加された組合員の皆さんのおすすめ商品を掲載していきます。ぜひご利用してみてください。

最後に、(株)リアス社長、坂詰マネージャー、スタッフのみなさん、工場見学に快く迎えていただきありがとうございました。笑いを交え話しに引き込まれあつと言う間の3時間でした。お腹も心も充実の一日になりました。

8月は「リアス応援特別企画」を提案していきます。今回8月1回は商品ニュースチラシにて商品提案しています。復興応援に是非、ご協力ください!(^_^)!

第 77 回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2018 年 7 月 2 日 (月) 常総生協本部組合員室 13 時半～ 16 時半 組合員 10 人参加。

チーム活動報告のほか、東海第二原発訴訟の状況、ヨウ素剤配布などについて情報交換しました。

★チーム活動報告

○市町村のセシウム測定データ収集

ニュースレターに「内部被ばくに気を付けていますか？」を掲載し、全国のセシウム調査状況をお知らせしました。

○DVD 貸出

DVD「コスタリカの奇跡」を購入しました。8/15(水)

には土浦で同 DVD の上映会があります。

○土壌調査

取手での調査を行いました。雨水がたまりやすいところが要注意です。検査結果が出たら組合員の皆様にもニュースレターでお知らせします。秋に、もう一度取手で調査を行います。

★次回は、9/3(月)13 時半～ 16 時 (生協本部) の予定です。8 月はお休みです。

委員会はどなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

新役員あいさつ (4) 常務理事



常務理事
木内 和彦

22 期に続き 23 期も常務理事に就任させていただきました。

毎期、共同購入事業で採算ベースに乗せるための経営構造改革を課題に上げ取り組んでいます。昨年度事業実績の反省を生かし、今年度の経営回復に全力を注ぐ所存であります。

大手の生協は、県域を超え合併を繰り返し、巨大化しています。カタログを統一し、業務の一部を外委託して独自性を失って来ています。私たち常総生協は、「自治」の中から商品構成を行っています。地場の生産者との関係づくりに重きを置き、カタログに反映しています。また、組合員さんとのコミュニケーションの中から生協運営を図っています。今後も組合員さんの仲間づくりへの協力、生協への利用結果をお願いします。

突然ですが、日頃お使いの「トイレットペーパー」どこでご購入していますか？常総生協で取り扱っている「トイレットペーパー」は、埼玉にある山田洋二商店さんの商品を取り扱っています。山田洋二商店は、日本で初めて使用済み紙パックをリサイクルに取り組んだメーカーと紹介され、私たちの注文が終わった商品カタログをリサイクルしてくれています。

私たちの事業の中から生まれた産業古紙を利用し、環境にやさしい循環型社会づくりに貢献しています。組合員さんの利用が、生協に集う生産者のこうした環境保全活動の支援になります。

今常総生協での一番の話題は、なんといっても「鈴木牧場の牛乳」です。鈴木さん(生産者)と組合員の 20 年間の想いが形になりました。生協でもプロジェクトチームを立ち上げ、多くの組合員さんから声を頂き、鈴木さんと協議を続けてきました。生産者と組合員が同じ目標に向かい、寄り添いながら一つのモノを生み出しました。今後は鈴木さんの新たなチャレンジを継続できるよう寄り添いながら支援を続け、組合員の想いを受け入れ、努力していく関係づくりを進めたいと思っています。

そして、第 2・・・第 3 の・・・「鈴木牧場の牛乳」のような組合員と生産者が同じ目標に向かい、その中から新しいモノが生まれてくる関係づくりを進めていきます。

また、世の中は「働き方改革」が取り上げられています。私たちの職場は・・・？

まだまだ、残業は多いのが実情です。業務の細分化を行い、多くの方に業務に携わってもらう職場づくりの整備、また、社会の中で弱い立場の方たちともお互いが支え合いながら進めていく職場環境づくりにも努めていきます。

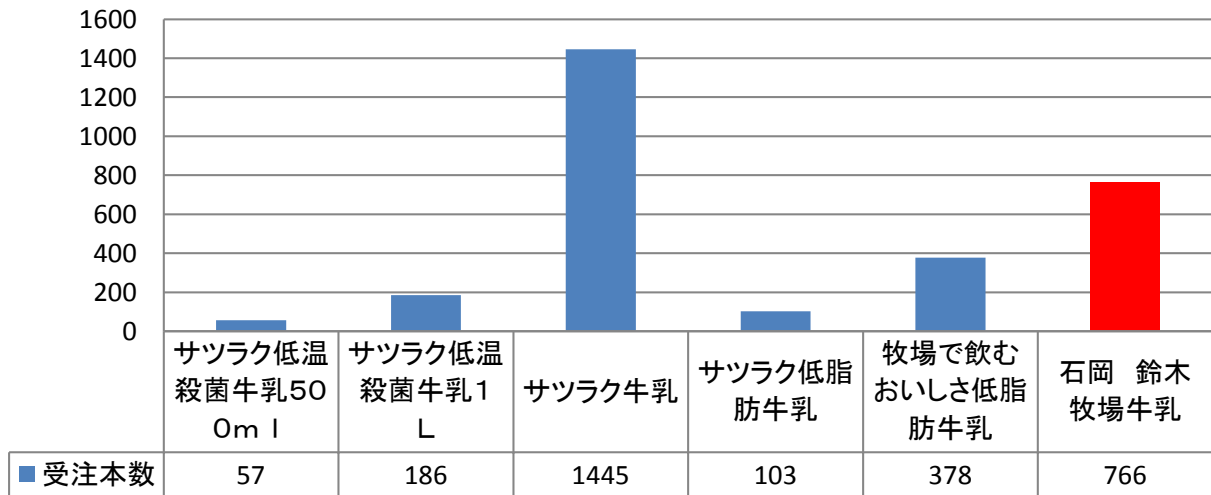
そして、今まで常総生協を支えてくれた先輩職員も定年を迎えます。その後も、今まで培ったスキルを発揮出来る新しい事業を模索して行く必要を感じています。

みなさんの拠り所になる生協をめざし、一つ一つの課題解決に邁進していきますので、宜しくお願いします。

7月1回(初回)鈴木牧場牛乳700本オーバー!!

組合員の利用が結集しました。鈴木さんも嬉しい悲鳴!!

2018年7月1回牛乳受注実績



○予想以上の反応の裏側に、生産者の努力。

7月1回に続き、7月2回も**600本以上**の利用がありました。組合員さんからも「美味しい」「子どもがゴクゴク飲んでます」など嬉しい声が多数寄せられています!(^!)これを受けて、鈴木牧場では当初、週3回製造の予定でしたが、なるべく欠品を出さないために週6日、2回目では週4日製造を実施してくれました。



○しばらくは契約者のみのお届けになります。

現在、週4日以上製造は鈴木さんに無理をさせてしまっている状況もあり、7/11(水)鈴木さんと緊急協議を行いました。**協議の結果、8月2回からしばらくの間、定期登録者のみのお届けとさせていただきますことになりました。**8月2回のカatalog本誌にもその旨を記載して、注文番号での利用はできないようになっています。今後も生産者の負担を減らし、組合員が継続的に牛乳をいただくために、定期登録をオススメします。現在(7/12時点)の登録者数は週に253人(264本)です。**定期登録で400人、週500本の利用が目標です。引き続き、定期登録の募集をしていきます。**

組合員の皆様のご理解と、定期登録の利用を、よろしくお願い致します。

石岡 鈴木牧場牛乳定期登録申し込み用紙

組合員番号：_____ お名前：_____

定期登録本数：_____本 登録サイクル(○をつけてください)： 毎週 ・ 隔週

開始回を教えてください：_____月 _____回スタートより。

WEBフォームからも
受け付けています。
(<https://goo.gl/forms/hcrMHIUkZwYm79pu1>) →



常総生活協同組合 平和の集い活動 市民学習会

保存版

私たちのくらしと憲法

～日本国憲法の中には 何が書いてある？～

もっと知りたい！
だけど、
いまだ
聞けない……

「憲法」って、
漢字がいっぱい、
内容も
わかんない！

憲法が変わると
私たちの暮らしは
どうなるの
かしら？

開催場所；常総生協本部 組合員活動室
日時；毎月第1火曜日 10時～11時30分

※現時点での日程は下記参照

※8月も開催します！

参加費； 200円（資料代として）

お問い合わせ；常総生協事務局

茨城県守谷市本町281

tel 0297-48-4911

わいわい お話ししながら「けんぽう」が
わかっちゃう！

都合の良い時、
どなたでも、
参加できます！

申し込みがなくても参加できます！



日程	内容
2018年8月7日(火)	平等権①
2018年9月4日(火)	平等権②
2018年10月2日(火)	思想・良心の自由
2018年11月6日(火)	信教の自由①
2018年12月4日(火)	信教の自由②
日程は変更する場合があります。 ニュースレターでも、ご確認ください。	

講師 山本茂先生より(前茗溪学園社会科講師)

「わたしたちのくらしと憲法」も2年が経ちました。
総論から始めて、今は各論をやっています。

第13条の幸福追求権に続き、平等権、法の下での平等と
いわれる第14条に入ります。

聞こえはいいのですが、外国人が除外されているとか、
「合理的な区別」は許されるとして巧妙な差別が
持ち込まれ得る仕組みもあります。

毎回率直で活発な意見が出て感心させられています。

どんな感想や気が付いたことでもいいので、遠慮なく発言していただける場に
したいと思っています。こぢんまりとした集まりなので、言いやすい集まりです。
初めての方大歓迎です。ちょっとのぞいてみませんか！

